

経営理念：利用者の『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標◆ じょうぶな身体（健康）◆ たしかな考え（理性・認識）◆ ゆたかな心（感性・情緒）◆ よき仲間（協調性・社会性）

かもしか3歳児クラスだより

2023年8月22日(火)

文責:立和田 みちる

セミの鳴き声が響き渡り残暑の暑さもまだまだですが、暑さに負けないように毎日過ごしていきたいと思います。

グループ活動が始まりました！～仲間意識～

8月から年少児も、グループ活動に加わることになりました。年少児でまず子どもたちを二人組、三人組のグループを作りました。その後は、年長、年中が分かれた6つのグループに仲間入りしました。6つのグループで係活動、当番活動をしています。

(係活動)

- ・茶太郎、鶏当番・・・食べた後の皿洗い、水、ご飯を準備する。にわとりに野菜を細かく切ったものを朝は出す。(年長、年中が包丁で切る)
- ・庭掃除・・・ほうきではく。
- ・石ころ拾い又は草取り。
- ・ホール掃除・・・雑巾で拭く

(給食当番)

- ・台拭き当番・・・給食、おやつ前のテーブル拭き
- ・ランチョンマット当番・・・個人のマークの所にランチョンマットを配る
- ・箸、箸置き当番
- ・おこぼし皿当番・・・テーブルの真ん中に水を入れた容器を置く
- ・配膳当番・・・給食着、マスク、三角巾を身に付ける(年少児はお盆にご飯茶碗を1つ載せて配る)
- ・お手伝い当番・・・他のグループの当番活動に力を貸す

このような活動をグループに入る事で行っていきます。朝の会や帰りの会も年齢別に座っていたのがグループごとになり、年少児がいないときはリーダーやサブリーダーが声を掛けてくれます。少しずつリーダーの話を聞きながら、グループ活動が定着していくようにと思っています。個人ではなく集団で動き、自分の意見のみでなくみんなで話し合いをして決めていくことを、子どもたちが学んでいけたらと思います。家でも、お手伝いをしたい気持ちがどんどん出てくるかもしれませんね！

(お願い)

- ・週末に、靴、水着、水着バック、午睡用バスタオル、パジャマなどの持ち帰りをしています。また、週末に持ち帰る置き靴を入れる袋も持たせてください。
- ・月曜日には、持ち帰った物を必ず子どもたちに、持たせてくださいますようお願いいたします。



苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 榎並 理恵

解決責任者 園長 中根 賢誠

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峰 友里子 (099-474-1506) 山口 和美 (090-544-5866)